

平成28年度 飯田小学校 学校評価だより

(最終結果報告) 平成29年3月15日発行

心をあわせ、はつらつと学びの道にいそしむ児童の育成

確かな学力の追求

学びが楽しい学校づくり …評価B

子ども達が元気に学校へ登校する条件の一つとして、子ども達にとって「学びが楽しい・勉強が分かる」と感じられることが挙げられます。

児童の肯定的回答「楽しい」は約83%、「だいたい楽しい」は約14%で合計が97%でした。保護者の目線からだ「意欲的に登校」は約67%、「概ね意欲的に登校」は33%で合計100%でした。わずかに否定的な児童がいるので、注目して個別に指導していく必要があると思います。アンケート調査時期による違いが見られることがあるので、油断は禁物。今後も、児童が安心して通える学校を目指します。

主体的に課題解決する児童の育成 …評価B

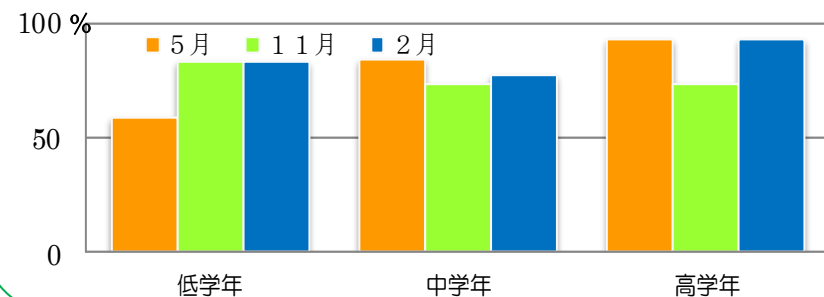
本校の学校研究として昨年度に続き、「主体的に学び、課題解決へとつなげることができる児童の育成」に取り組んできました。児童アンケートの内容は昨年同様ですが、職員の方は質問内容を変え、授業と家庭学習とを関連させたものにしました。

《児童アンケート》「単元で学んだことを他の課題に生かしたか」肯定的93%
《教職員アンケート》「児童は課題を見つけてノートに書いていたか」肯定的80%

家庭学習の確立 …評価B

保護者と連携し、子ども達の学習習慣を確立するために、バランスアップカードを使って、家庭学習の習慣化に向けた取組を行ってきました。昨年度から、緑丘中学校校区内小学校・中学校連携の取組があり、さらに市教育委員会からのものもあり、保護者の皆様には大変お手数をおかけしたと思います。熱心に取り組んでいただきありがとうございました。学校としては、宿題の出し方や内容を考慮し、自主学習の在り方を指導していきます。(下グラフは低中高別の時間達成の割合です)

【学年目標:高学年…60分以上 中学年…40分以上 低学年…20分以上】



こころの豊かさの追求

道徳教育の充実 …評価B

道徳教育の充実に関して、児童のアンケートは「人が困っているときは、進んで助けている」とし、教員のアンケートは「道徳の公開授業・ゲストティーチャーを活用した授業を行ったか」として実施しました。

児童は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が約94%でした。やや昨年度より低下しましたが、高学年で見ると100%になっています。

職員の取組については、道徳の公開授業・ゲストティーチャーなどの活用実施率は100%でした。道徳では保護者参加型の授業を実施した教室が多く、好評でした。

《児童アンケート》「人が困っているときは、進んで助けている」では、
・そう思う……………低:約71% 高:約87%
・どちらかと言えばそう思う…低:約20% 高:約13%

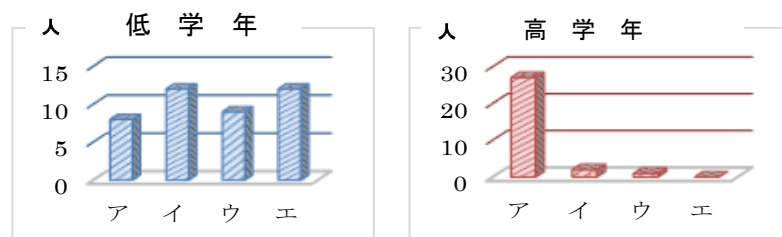
読書活動・図書館利用の充実 …評価C

読書推進として、年間目標を設定して取り組んでいますが、低学年は冊数による目標を、高学年はページ数による目標を掲げました。

本校では、読書ボランティアさんが月に2回程度来られて、読み聞かせや本の紹介などを行ってくださいます。

1月末現在の値から評価をしましたが、今年度はやや働きかけが弱かったのではないかと保護者の方からのご意見がありました。読む子にとっては比較的たやすい目標になっており、読む習慣のない子にとっては困難な目標になっています。取組がかえって苦痛になっては元も子ありません。個々で目標を持たせて実践することも、今後考えていくべきかと考えます。

年間目標値 ア 低学年:150冊 高学年:10000ページ
イ 低学年:120冊 高学年:7000ページ
ウ 低学年:100冊 高学年:5000ページ
エ 低学年:100未満 高学年:5000未満



評価…A(できた) B(概ねできた) C(できなかった)

いつも本校の教育活動にご支援をいただきありがとうございます。1月に行いました児童・保護者・職員アンケートの結果をもとに、最終学校評価を行いました。その結果について、お知らせ致します。学校では職員一丸となって教育活動を進めてきました。子ども達にも、1年間で大きな成長がありました。その姿から職員は逆に元気をもらっていたように思います。

今後はさらに、皆様の声や学校関係者のご意見を指標として、よりよい学校づくりを進めて参ります。「子どもたちの健やかな成長」のためにご支援・ご協力のほどよろしくお願いします。

また、これまで、PTAの皆様には親子行事やおはよう挨拶運動など、様々な活動を実施していただきました。読書ボランティアや長寿会パトロール隊など地域の多くの方々にも支えていただきましたこと、感謝申し上げます。

健康・安全の追求

危機管理の充実 …評価B

危機管理として、未然防止・初期対応・児童の危険回避能力の育成、緊急時の保護者との連絡体制づくり等、安全安心な学校づくりを行ってきました。毎月15日の校地内の安全点検並びに防犯ブザー点検を行っています。また、火災、地震・津波、不審者侵入想定避難訓練を年間4回と、自己危険回避能力の育成をめざし、交通安全・自転車教室、不審者対応教室、休み時間での火災訓練など実体験を取り入れる訓練を実施し、行動につながるよう指導してきました。交通安全教室では、町中バスやめだか交通さんとタイアップし、実際のバスを使って運転席からの死角を実体験で学びました。

《児童アンケート》「身を守る方法がわかったか」1~4回の計 肯定的100%

《保護者アンケート》「学校は、安全安心な環境づくりに努めている」肯定的99%

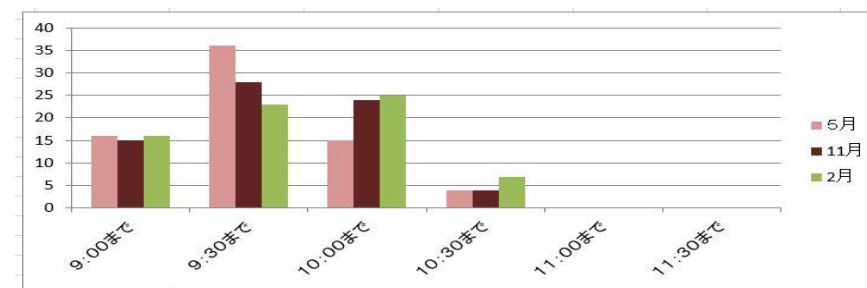
自己健康管理能力の確立 …評価A

「早寝・早起き・朝ごはん」の合言葉のもとバランスアップカードによる取組を学期毎3回で基本的生活習慣が確立されるよう進めてきました。児童と保護者の間で相談して設定した目あてに対する評価です。昨年度もそうでしたが、本校は、市内他校と比較すると好ましい状況にあります。ぜひ維持していただきたいです。

《起床時刻》

人数	昨年度5月	5月	11月	2月
6:00まで	14	11	5	4
6:30まで	41	49	39	49
7:00まで	15	11	26	17
7:30まで	1	0	0	1
8:00まで	0	0	1	0

《就寝時刻》



取組に工夫をしたものも、安易な前例踏襲をせずに、実践していきます。

さらには上を目指してひとがんばり。今後も、学校・家庭で連携して取り組みましょう。

第2回教職員の自己評価の結果
A…達成 B…おおむね達成 C…改善が必要

	本年度の重点目標	最終評価 (2月)
1	学びが楽しい学校づくり	B
2	主体的に課題解決する児童の育成	B
3	学力向上の基盤づくり(思考ツールの活用)	C
4	家庭学習の確立	B
5	基本的生活習慣の確立	B
6	道徳教育の充実	B
7	規範意識を高める	B
8	読書活動・図書館利用の充実	C
9	体力の向上	B
10	特別支援教育の充実	B
11	危機管理の充実	B
12	自己健康管理能力の向上	A
13	食育の充実	A
14	家庭・地域との連携協力体制の確立	A
15	学習環境の整備・校内環境美化	A

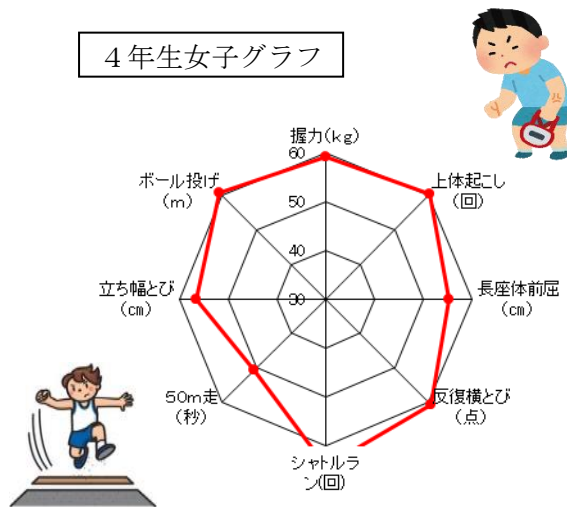
中間からみて、評価が上がった項目が3つ、
下がった項目が1つでした。右の評定につきま
しては、A・ア=4点、B・イ=3点、C・ウ
=2点、D・エ=1点として計算し、平均値で
求めてあります。

体力テストは男女ともに全般に好結果

本校は、県平均と比較して全般に上回ってい
ます。県平均は、昨年度値との比較になります。
劣った種目は2つで、4年男子と5年女子の5
0M走タイムでした。逆に立ち幅跳びの記録
は、大変優れています。その差は、

4年男子 +18.0cm 女子 +18.4cm
5年男子 +30.1cm 女子 +26.7cm
6年男子 +34.1cm 女子 +25.0cm

4年生女子グラフ



第2回保護者アンケートの結果

A…そう思う B…どちらかと言えばそう思う C…どちらかと言えば思わない D…思わない E…わからない

番号	アンケート項目 (71名中70名から回答)	A	B	C	D	E	未	評 定	ABの 割合	7月 (中間)
1	学校は教育方針や学校の様子など保護者や地域に対して情報を発信していると思いますか。	38	31	0	1	0	0	3.5	99%	99%
2	学校が発信する「学校だより」や「ホームページ」を見ていますか。	25	39	2	4	0	0	3.2	89%	89%
3	お子さんは、学校へ意欲的に登校していますか。	48	22	0	0	0	0	3.7	100%	99%
4	先生はわかりやすい授業に努めていると思いますか。	35	29	0	2	4	0	3.5	97%	92%
5	子ども達はわかりやすく相手に伝える力が育ってきていると感じますか。	18	37	10	1	4	0	3.1	83%	80%
6	お子さんは家庭学習の習慣が身についてきていると感じますか。	17	31	20	2	0	0	2.9	69%	73%
7	適切な宿題(量・質)を出していると思いますか。 A:そう思う B:ややそう思う C:宿題の量が少ない D:宿題の量が多い E:わからない	26	36	2	2	4	0	3.3	94%	97%
8	学校は、子どもの生活全体について適切に指導していると感じますか。	38	27	2	1	2	0	3.5	96%	97%
9	保護者や地域の思いや願いを受けとめ、よりよく改善しようとしているように感じられますか。	31	35	2	1	1	0	3.4	96%	97%
10	学校は、子どもの間違った行動に対して適切な指導していると感じますか。	33	28	2	0	7	0	3.5	97%	97%
11	学校は、事故防止、避難訓練など安全・安心できる環境づくりに努めていると感じますか。	41	26	1	0	2	0	3.6	99%	99%
12	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいると感じますか。	37	31	1	0	1	0	3.5	99%	98%
13	子どもに思いやりの心や礼儀を大切にする態度が育ってきていると感じますか。	28	35	5	1	0	1	3.3	91%	91%
14	学校は保護者に子どもの様子を見る機会をつくっていると思いますか。	45	25	0	0	0	0	3.6	100%	100%
15	子どもに読書に親しむ態度が育ってきていると感じますか。	17	32	12	4	4	1	3.0	75%	76%
16	児童は、しっかりとした挨拶や返事ができていると思いますか。	25	37	5	3	0	0	3.2	89%	91%
17	お子さんは、早寝・早起き、朝ごはんを食べるなど規則正しい生活をしていますか。	25	38	5	1	0	1	3.3	91%	94%
18	家庭に関する重点目標達成度合いはどうですか。	28	33	6	3	0	0	3.2	87%	87%

保護者アンケートによる自由記述から

- ①1年生の帰宅が5限後と遅いため、残りはない方がいいと思う。特に冬は暗く心配。帰りが遅く、宿題もたくさんで、平日遊ぶ時間があまりとれていない。友だちと遊ぶことも大切かと思う。…保護者の方が小学生だった頃より、低学年の平日の授業時数が増えています。また、帯時間(スキルタイム)を設定したり、職員の勤務時間の割り振りが変わってきたりしています。残って学習する際は、家庭と連絡を取りながら行っています。
- ②相撲大会について、女子の親として、女の子に禪をさせるのは強い嫌悪感がある。わたしは女の子に禪をさせるべきでないと思う。…来年度はご意見を踏まえて検討していきます。
- ④「14」で機会を作っていると思うが、仕事もあるので見に行けないことが多い。仕事に負担のかからないようにできないか。…土日に行く機会を増やすと、振替の必要が出てきて子どもたちが平日家にいることになることもあり、容易には増やせない状況があります。
- ⑤昨年と比較すると、学校から借りてくる本が少なく、読書する姿が少ないように感じる。読みたいという意欲が今年は少ないと感じる。…目標は学年別個人目標で一律であり、読書好きな子にとっては簡単で、読書嫌いな子にとってはとても高い目標でした。目標の設定の仕方を考慮していく必要があると考えます。
- ⑦問題が見つかったら、解決法を考え、取り組んでいただきたい。解決法はあるはず。家庭とも共有して取り組む必要があるように思う。…家庭と学校が協力して取り組むと大きな効果が期待できます。学校では、担任任せにせず、職員が協力して対応していきます。
- ⑧朝、校長先生が玄関前で登校する子どもたちを見守る姿を見る。あたたかな先生方に指導していただき有難く思う。
- ⑨忘れ物がないか夜と朝に確認するようになり、前もって準備できるものは早めに持っていくなど、忘れ物について気を付ける姿に成長を感じている。
- ⑩先生が百人一首に力を入れて下さり、大会で何度か勝てたりたくさん覚えたりチームで力を合わせて頑張ったりといろんな経験ができたと思う。来年もこう続けられたら嬉しいなどという気持ちである。
貴重なご意見ありがとうございます。来年度のアンケート項目や指導に活かしていきたいと思います。

第2回児童アンケートの結果

ア…そう思う イ…だいたいそう思う ウ…あまりそう思わない エ…まったくそう思わない

	アンケート項目	ア	イ	ウ	エ	評定	アの割合	比較	前回
1	学校で学ぶことは楽しい	低 76	20	2	2	3.7	96%	↓	3.8
		高 93	7	0	0	3.9	100%	↓	4.0
2	相手を意識し、自分の考えを根拠を入れて、わかりやすく説明することができている。	低 24	62	12	2	3.1	86%	↓	3.3
		高 43	54	3	0	3.4	97%	↑	3.3
3	思考ツールを使ってノートに書いている。	低 79	17	2	2	3.7	96%	↓	3.9
		高 57	40	3	0	3.5	97%	↓	3.6
4	学んだことを使って、外の場面に生かすことができた。	低 66	22	5	7	3.5	88%		3.5
		高 67	33	0	0	3.7	100%		3.7
5	授業でわからないことがあったら先生に質問しやすい。	低 66	27	5	2	3.6	93%	↑	3.5
		高 80	17	3	0	3.8	97%		3.8
6	先生はわたしたちの思いをよく聞いてくれる。	低 75	18	10	0	3.7	93%	↑	3.5
		高 100	0	0	0	4.0	100%		4.0
7	勉強や運動でがんばったことを、先生はほめてくれる。	低 83	12	2	2	3.8	95%	↑	3.7
		高 97	3	0	0	4.0	100%	↑	3.9
8	給食で嫌いなものがあったても、残さず食べることができた。	低 93	7	0	0	3.9	100%	↓	4.0
		高 100	0	0	0	4.0	100%		4.0
9	自分からすすんであいさつをすることができている。	低 76	15	2	7	3.6	91%	↓	3.9
		高 100	0	0	0	4.0	100%		4.0
10	先生はいじめなど困ったことについて考えてくれている。	低 81	12	7	0	3.7	93%		3.7
		高 97	3	0	0	4.0	100%		4.0
11	学校や社会のきまりを守ることができた。	低 64	27	2	7	3.5	91%	↓	3.7
		高 100	0	0	0	4.0	100%	↑	3.9
12	人が困っている時は、進んで助けている。	低 71	20	2	7	3.5	91%	↓	3.6
		高 87	13	0	0	3.9	100%	↑	3.7
13	友達の良い口を言わなかった。	低 59	22	7	12	3.3	81%	↓	3.5
		高 83	17	0	0	3.8	100%	↓	3.9
14	校内教室の掲示物、机、いすなどの整理整頓ができている。	低 61	27	5	7	3.4	88%	↓	3.7
		高 87	10	3	0	3.8	97%		3.8
15	はみがき、うがい、手洗いなどを、自分の健康を守るために、きちんと行っている。	低 62	24	7	7	3.4	86%	↓	3.7
		高 90	7	3	0	3.9	97%	↓	4.0
16	友だちと仲良く遊ぶことができている。	低 76	20	2	2	3.7	96%		3.7
		高 100	0	0	0	4.0	100%	↑	3.9

学校関係者評価委員の方から、貴重なご意見を頂きました。 2月18日(土)開催

- 何度か授業の様子を拝見したが、常に目を輝かせて向かっている姿が印象的である。行事などに臨む姿勢が意欲的で、自己肯定感や自己有用感が育まれている印象を受けた。
- 低学年から高学年まで、元気な挨拶をよくしているように思う。朝、会う1年生が1学期よりよい挨拶をするようになっている。
- 積極的に地域の行事等に参加している。一部の児童で、祭礼参加のため早く帰った例があったが、給食や掃除の役割を果たすべきで特別扱いになってはいけない。
- 「祝う会・感謝の会」では、表現力が豊かで、仲間を助ける姿が見られた。
- 保護者の声を生かしながら、行事等を含めて日頃からしっかりと連携ができていると思う。
- 思考ツールを用いて根拠を明確に表現する姿が、高学年の姿から窺えた。この点、低学年にとってはハードルが高いように思われる。学年に応じてできるようになればと感じる。
- バランスアップ週間は、子ども達の基本的週間の確立に役立っていると思う。保護者は、栄養のバランスに気を付けるようになった。
- 縦割り班の食事は、生活習慣向上に役立っていると思う。縦割り班で仲良くなってほしい。
- 歯磨き方法の指導がとてもよいと思う。1年に1回程度でもよいので続けてほしい。
- 今年度から市主催の漢字・計算コンテストがなくなり残念だが、校内で残していただきありがたい。今後も続けていただけるとよい。
- 水泳記録会が終わると、プールへ行く気力がダウンするが、もう少し後の開催はできないか。
- 児童の減少による複式学級が今後増えると思われるが、その際に学習指導等の進め方の説明があるとよい。